

アンケート調査結果について【概要】

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

田原本町では現在、第4次総合計画において「子どもから高齢者まで 誰もがいきいきとした暮らしを楽しむまち たわらもと」をまちの将来像に、各種施策を推進しています。

令和3年度に第4次総合計画が中間年度を迎えることに伴い、平成29年4月からこれまでの取り組みを評価、検証するために、広く町民の皆さま方のご意見、ご提言を伺い、今後5年間の田原本町のまちの在り方を描いていくことを目的として、本調査を実施しました。

2 調査概要

- ◇調査対象者：町民2,500人（18歳以上の住民の中から無作為抽出）
- ◇調査期間：令和3年1月23日（土）～2月6日（土）
- ◇調査方法：郵送配布・郵送回収による本人記入方式

3 回収結果

- ◇配布数：2,500件
- ◇有効回収数：1,029件
- ◇有効回収率：41.2%

4 報告書の見方

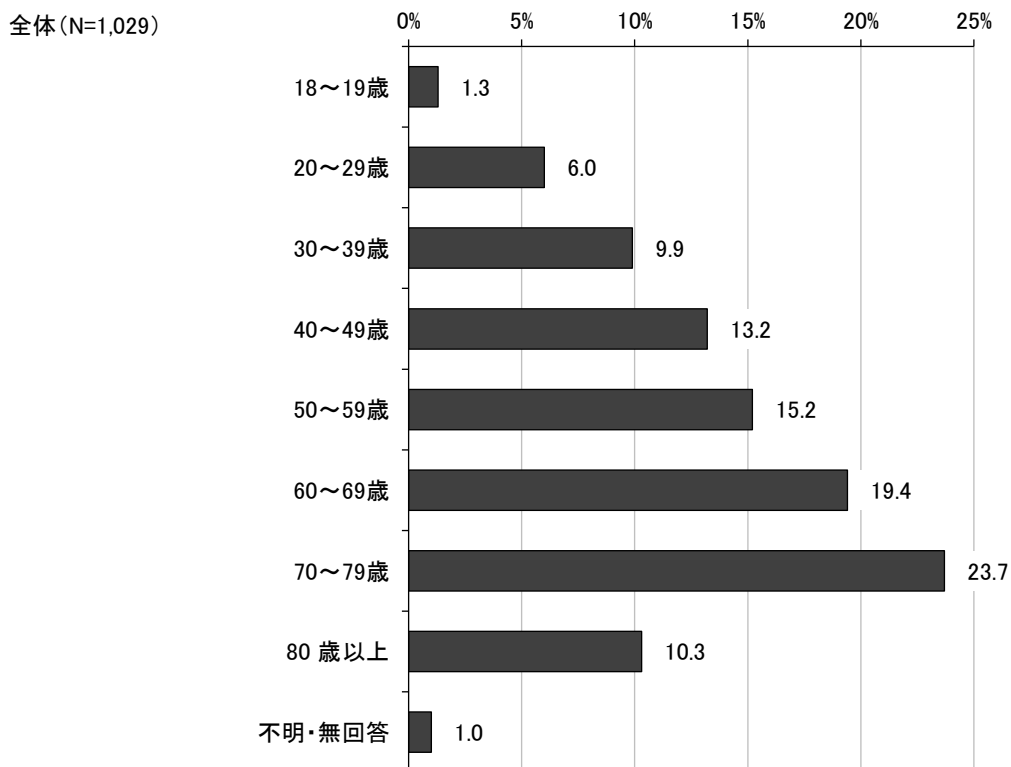
- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

Ⅱ アンケート調査結果の概要

1 あなた自身のことについて

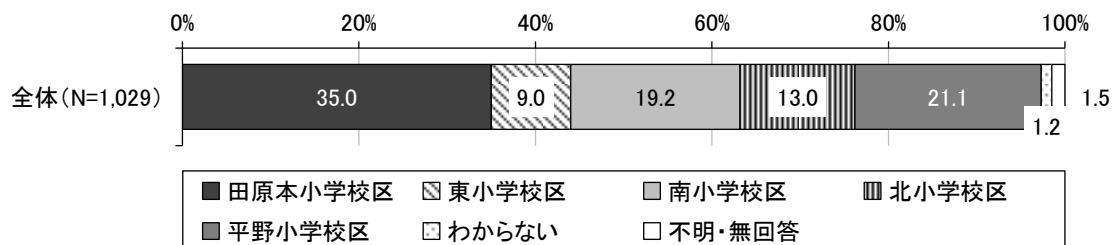
問 あなたの年齢はどの階層に属しますか。(単数回答)

年齢についてみると、「70～79歳」が23.7%と最も高く、次いで「60～69歳」が19.4%、「50～59歳」が15.2%となっています。



問 あなたのお住まいは、どの小学校区ですか。(単数回答)

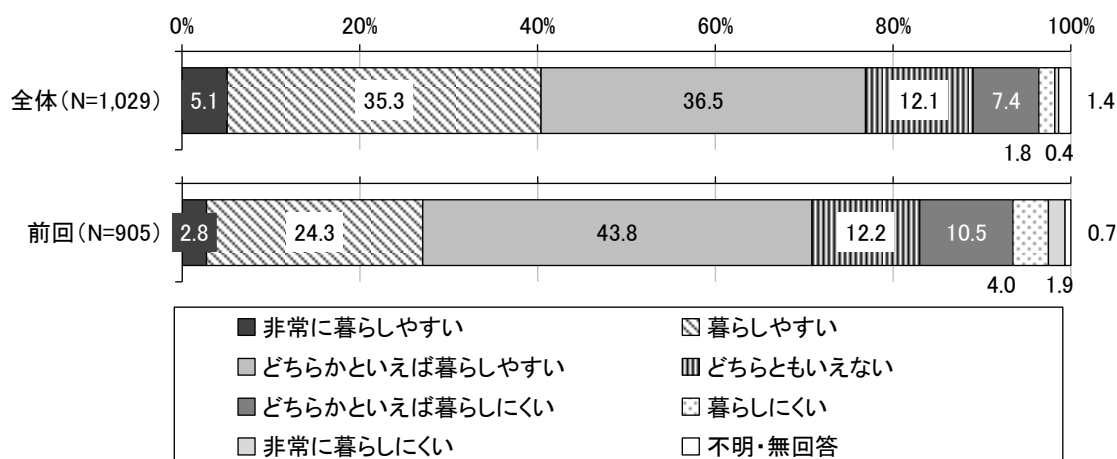
居住地区についてみると、「田原本小学校区」が35.0%と最も高く、次いで「平野小学校区」が21.1%、「南小学校区」が19.2%となっています。



2 田原本町の暮らしやすさについて

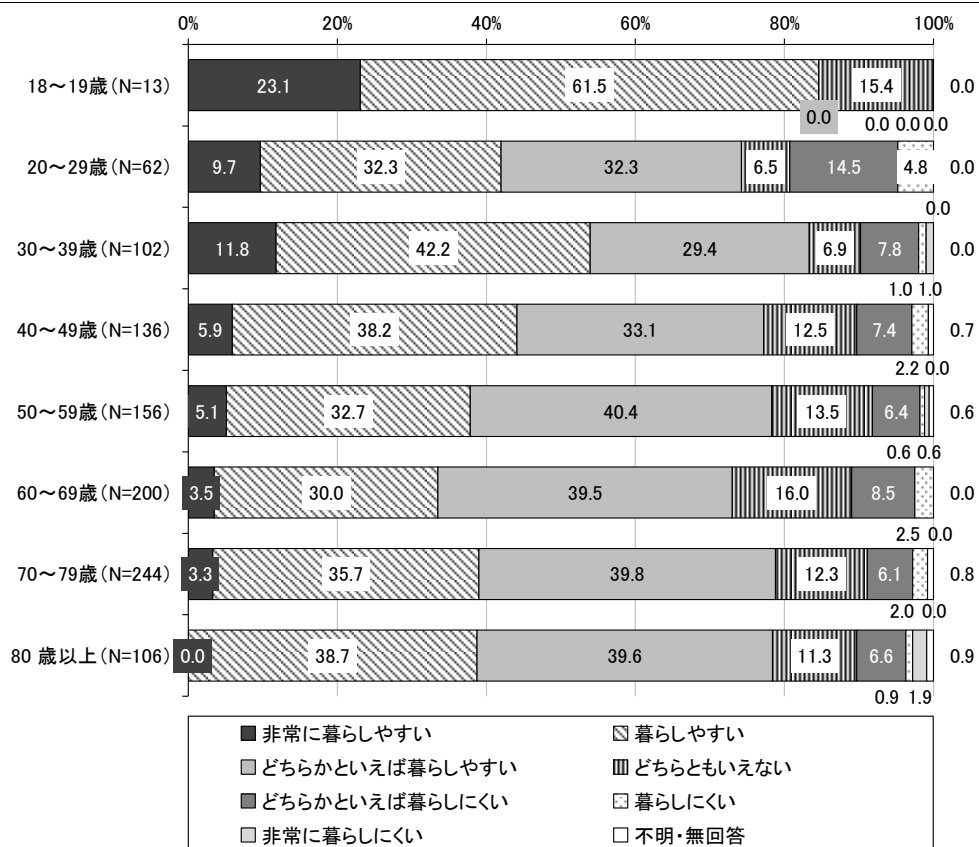
問 田原本町での住みごこちはいかがですか。(単数回答)

田原本町の住みごこちについてみると、「どちらかといえば暮らしやすい」が36.5%と最も高く、次いで「暮らしやすい」が35.3%、「どちらともいえない」が12.1%となっています。また、『暮らしやすい(「非常に暮らしやすい」「暮らしやすい」「どちらかといえば暮らしやすい」の合算)』は76.9%、『暮らしにくい(「どちらかといえば暮らしにくい」「暮らしにくい」「非常に暮らしにくい」の合算)』は9.6%となっています。『暮らしやすい』は前回の70.9%よりも高くなっています。



■年齢別クロス

年齢別にみると、『暮らしやすい』では〔18～19歳〕〔30～39歳〕で8割以上となっています。『暮らしにくい』では、〔20～29歳〕が19.3%と他の年齢と比べて高くなっています。

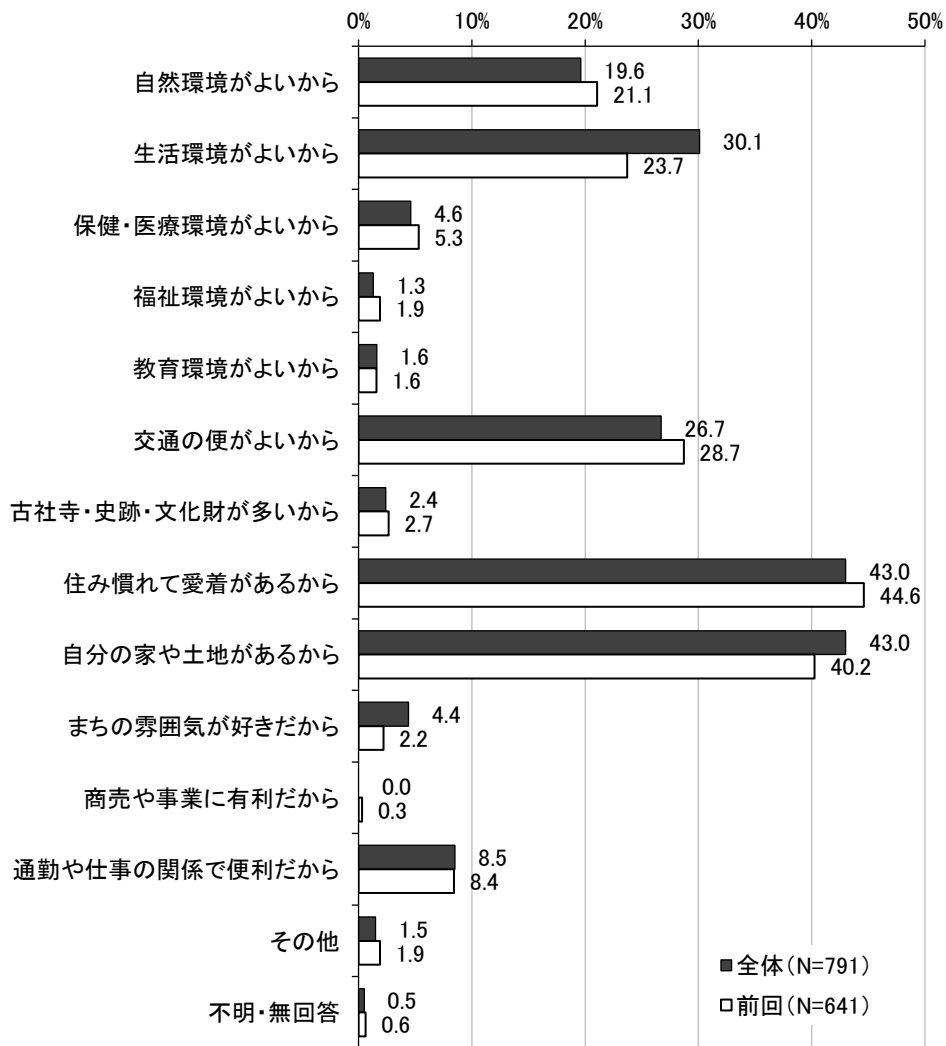


「非常に暮らしやすい」「暮らしやすい」「どちらかといえば暮らしやすい」とお答えの方におたずねします。

問 暮らしやすい理由は何ですか。(2つまで複数回答)

暮らしやすい理由についてみると、「住み慣れて愛着があるから」「自分の家や土地があるから」がともに43.0%と最も高く、次いで「生活環境がよいから」が30.1%、「交通の便がよいから」が26.7%となっています。

前回と比べると、「生活環境がよいから」「自分の家や土地があるから」等が高くなっています。



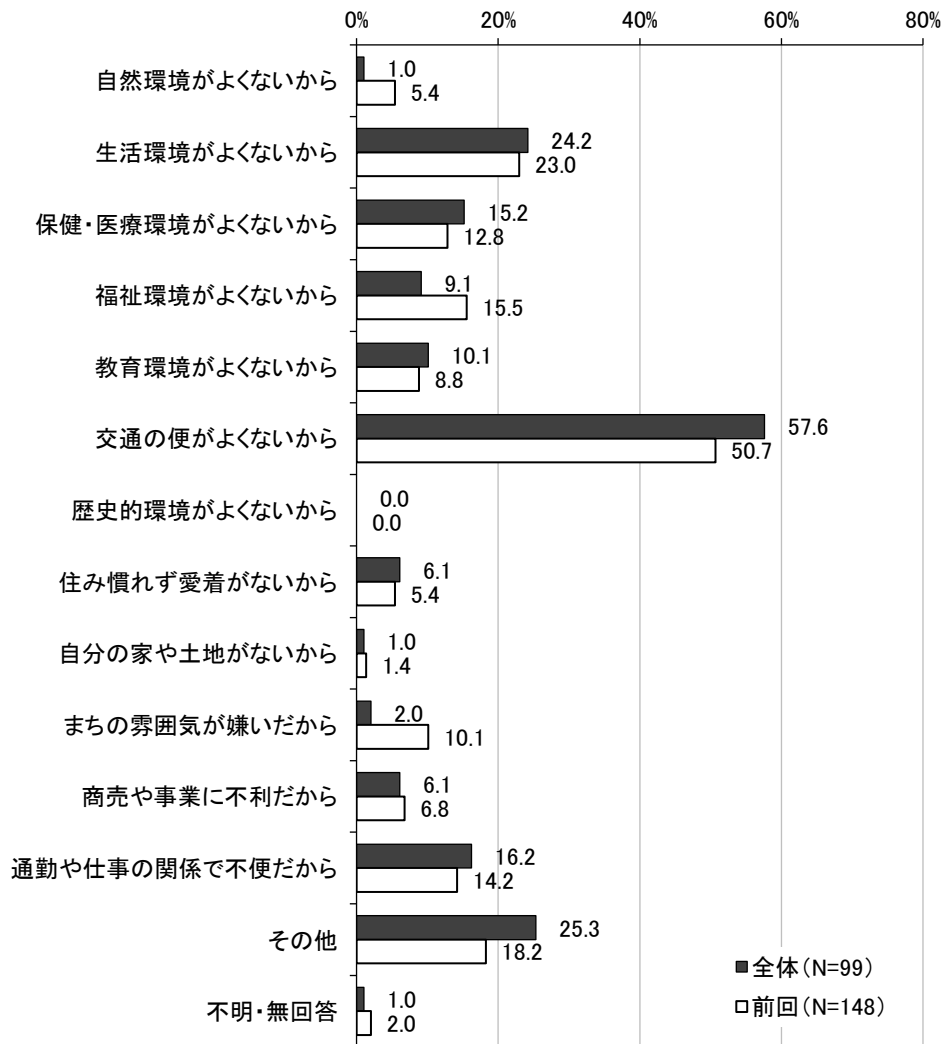
「その他」の回答：買い物しやすい、子供の小中学校が近い、平らな土地であるから、のんびりしている、スーパーや病院など生活に必要なサービスが身近にあり道路と鉄道も便利、役場の人が親切で利用しやすい

「どちらかといえば暮らしにくい」「暮らしにくい」「非常に暮らしにくい」とお答えの方におたずねします。

問 暮らしにくい理由は何ですか。(2つまで複数回答)

暮らしにくい理由についてみると、「交通の便がよくないから」が57.6%と最も高く、次いで「生活環境がよくないから」が24.2%、「通勤や仕事の関係で不便だから」が16.2%となっています。

前回と比べると、「交通の便がよくないから」等が高くなっています。

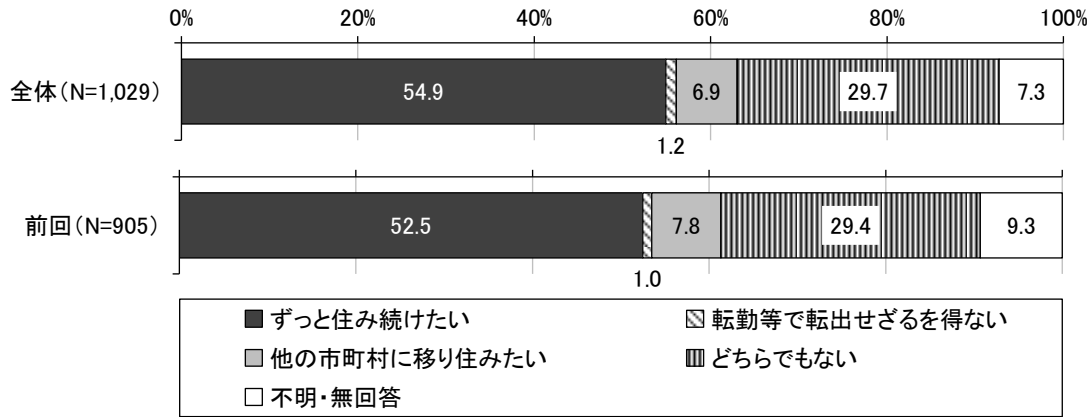


「その他」の回答：畑や田が多いから、税・介護保険料が高い、自治会費が高すぎる
町内に電器店・本屋など必要な店がない、田舎の風習が強い
ガスが都市ガスではないから

問 あなたは、今後も田原本町に住み続けたいと思いますか。(単数回答)

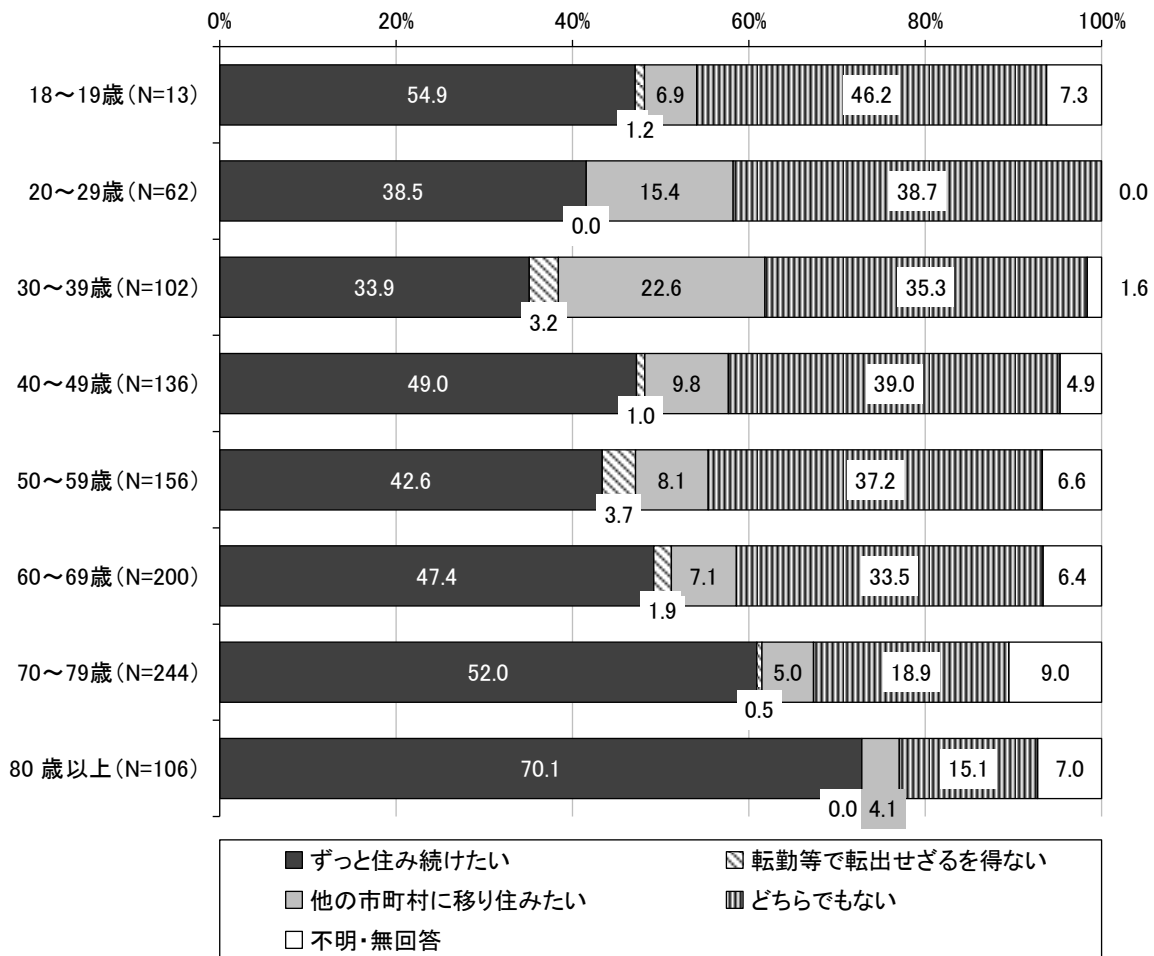
今後も田原本町に住み続けたいかについてみると、「ずっと住み続けたい」が 54.9%と最も高く、次いで「どちらでもない」が 29.7%、「他の市町村に移り住みたい」が 6.9%となっています。

前回と比べると、大きな差はみられません。



■年齢別クロス

年齢別にみると、[80歳以上]で「ずっと住み続けたい」が70.1%と他の年齢と比べて高くなっています。また、[30～39歳]で「他の市町村に移り住みたい」が22.6%と他の年齢と比べて高くなっています。

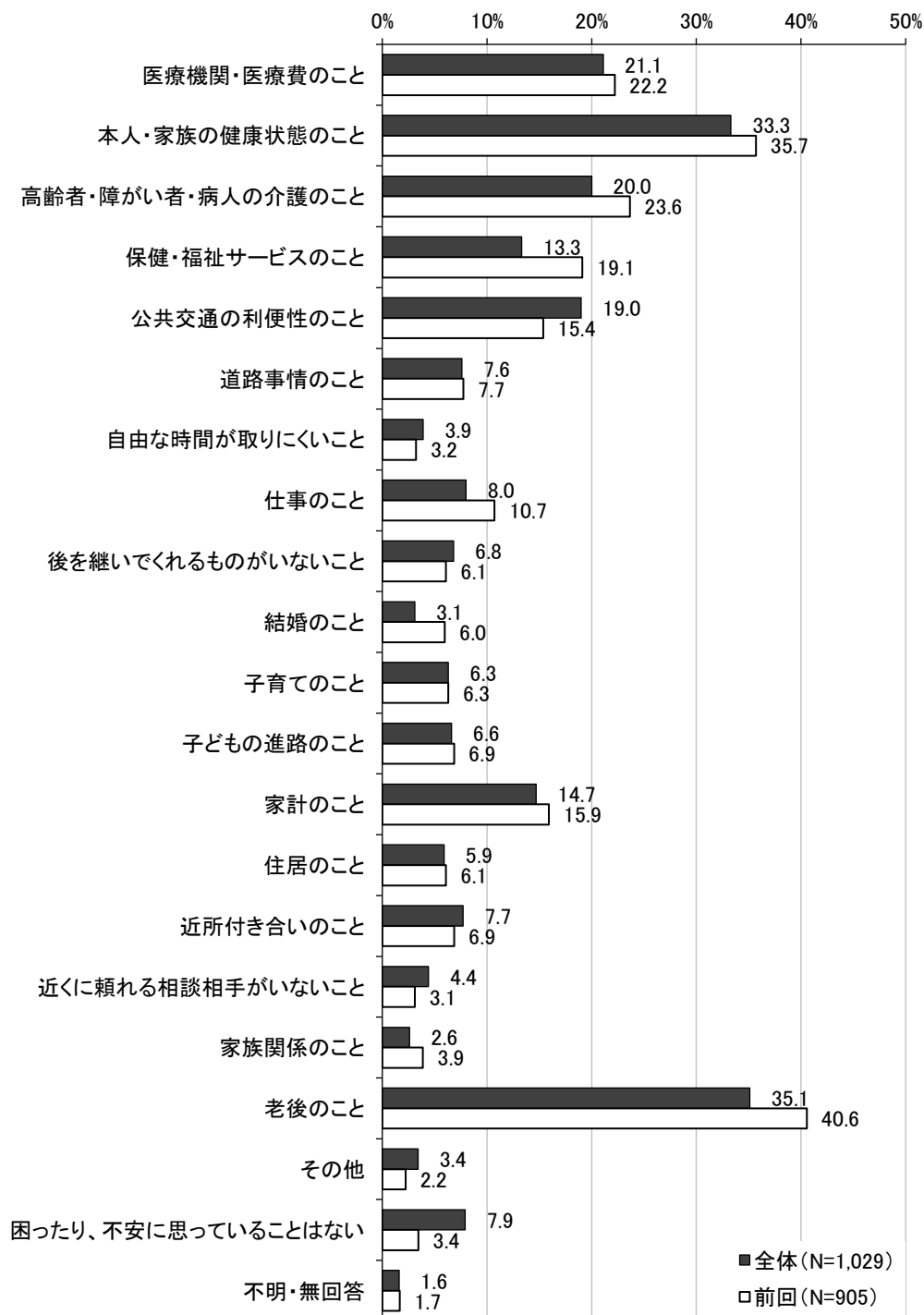


問 あなたが日常生活の中で困ったり、不安に思ったりしていることは何ですか。

(3つまで複数回答)

日常生活の中で困ったり、不安に思ったりしていることについてみると、「老後のこと」が35.1%と最も高く、次いで「本人・家族の健康状態のこと」が33.3%、「医療機関・医療費のこと」が21.1%となっています。

前回と比べると、「老後のこと」等が減り、「公共交通の利便性のこと」等が増えています。



「その他」の回答：野焼きの煙、買い物難民にならないか、コロナに関すること全て、子の結婚、一人になったとき

3 田原本町第4次総合計画の満足度・重要度について

問 田原本町第4次総合計画の取り組み内容について、どの程度満足されていますか。また、今後どの程度重要だと思いますか。【点数化】

「満足度」をみると、〔生涯学習〕が3.14ポイントと最も高く、次いで〔歴史・文化〕が3.13ポイントとなっています。また、〔道路・交通〕が2.80ポイントと最も低くなっています。

「重要度」をみると、〔高齢者福祉〕が3.92ポイントと最も高く、次いで〔保健・医療〕が3.86ポイントとなっています。また、〔住民参加〕が3.29ポイントと最も低くなっています。

		満足度		重要度	
		得点	順位	得点	順位
基本目標1 子育ての願いを かなえるまちづくり	ふるさと教育	3.05	6	3.41	19
	保育・幼児教育	3.02	8	3.74	7
	学校教育	3.09	5	3.76	5
	結婚・妊娠・出産・子育て	2.96	14	3.76	5
基本目標2 健康で安心な暮らしを 支えるまちづくり	高齢者福祉	2.93	17	3.92	1
	地域福祉	2.94	16	3.71	9
	保健・医療	3.10	3	3.86	2
	障害者福祉	3.00	12	3.64	13
	社会保障	3.04	7	3.78	4
基本目標3 潤いや喜びを 与える学びと スポーツのまちづくり	生涯学習	3.14	1	3.52	14
	スポーツ・レクリエーション	3.01	10	3.36	20
	歴史・文化	3.13	2	3.36	20
	人権の尊重	3.02	8	3.33	22
基本目標4 安全で快適な暮らしを 支えるまちづくり	市街地整備	2.84	23	3.68	11
	道路・交通	2.80	24	3.80	3
	上下水道	3.10	3	3.69	10
	住環境	2.88	22	3.47	16
	生活環境	3.00	12	3.72	8
	防災・防犯・交通安全	3.01	10	3.65	12
基本目標5 賑わいと活力 あふれるまちづくり	農業	2.89	19	3.51	15
	商工業	2.89	19	3.46	18
	観光	2.89	19	3.32	23
基本目標6 住民とともに 実現するまちづくり	住民参加	2.95	15	3.29	24
	行財政運営	2.93	17	3.47	16
平均点		2.98		3.59	

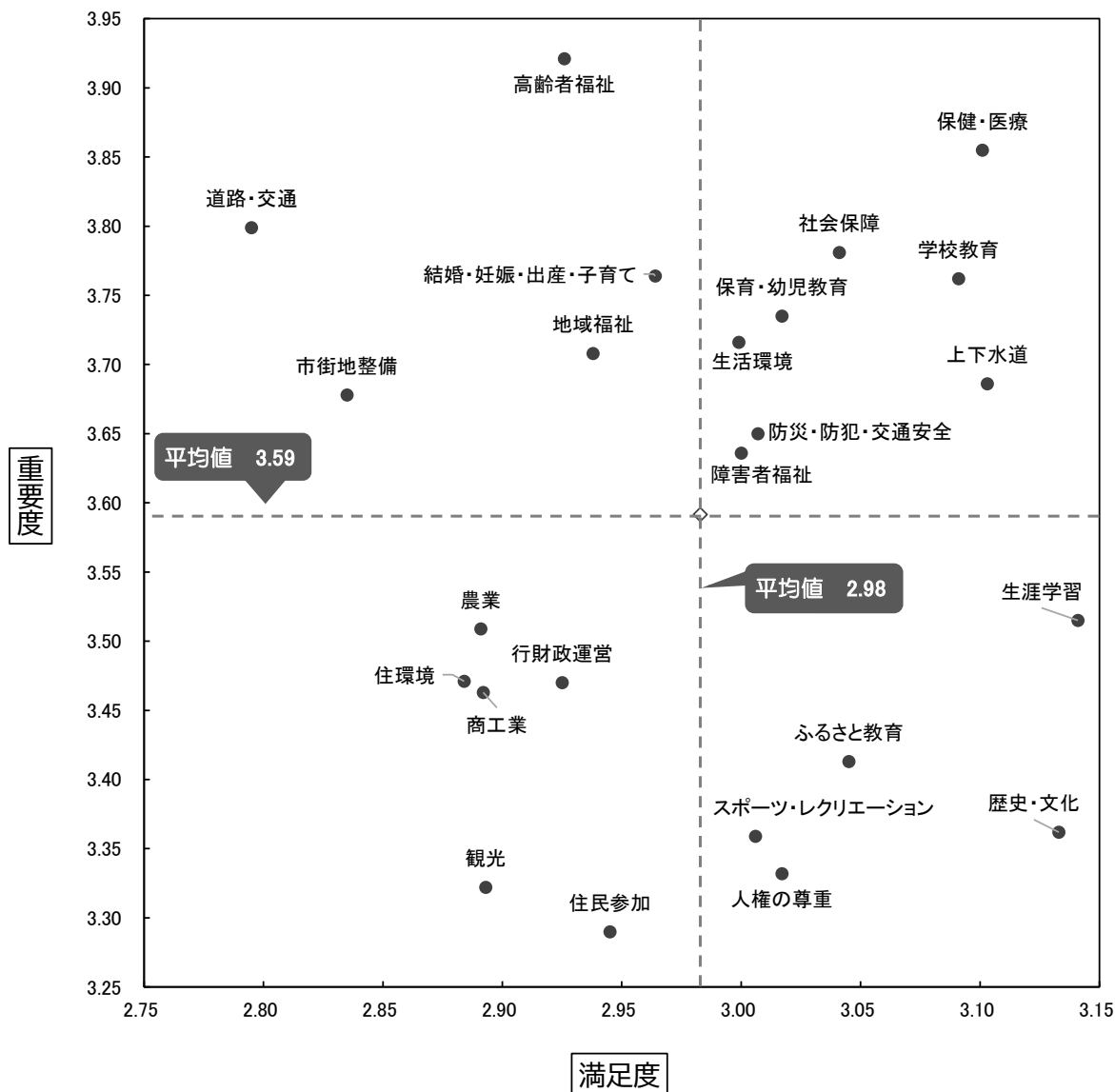
満足度・重要度の点数算出方法は以下の通り。

満足度 = (「満足している」の件数×5点 + 「ある程度満足している」の件数×4点 + 「普通」の件数×3点 + 「あまり満足していない」の件数×2点 + 「満足していない」の件数×1点) ÷ (不明・無回答を除く回答者数)

重要度 = (「重要である」の件数×5点 + 「ある程度重要である」の件数×4点 + 「普通」の件数×3点 + 「あまり重要ではない」の件数×2点 + 「重要ではない」の件数×1点) ÷ (不明・無回答を除く回答者数)

■ 散布図

「満足度」と「重要度」の関係を表す散布図をみると、それぞれの平均値と比べ、〔結婚・妊娠・出産・子育て〕〔地域福祉〕〔高齢者福祉〕〔市街地整備〕〔道路・交通〕では「満足度」が低く「重要度」が高くなっています。また、〔保健・医療〕では「満足度」「重要度」がともに高くなっています。



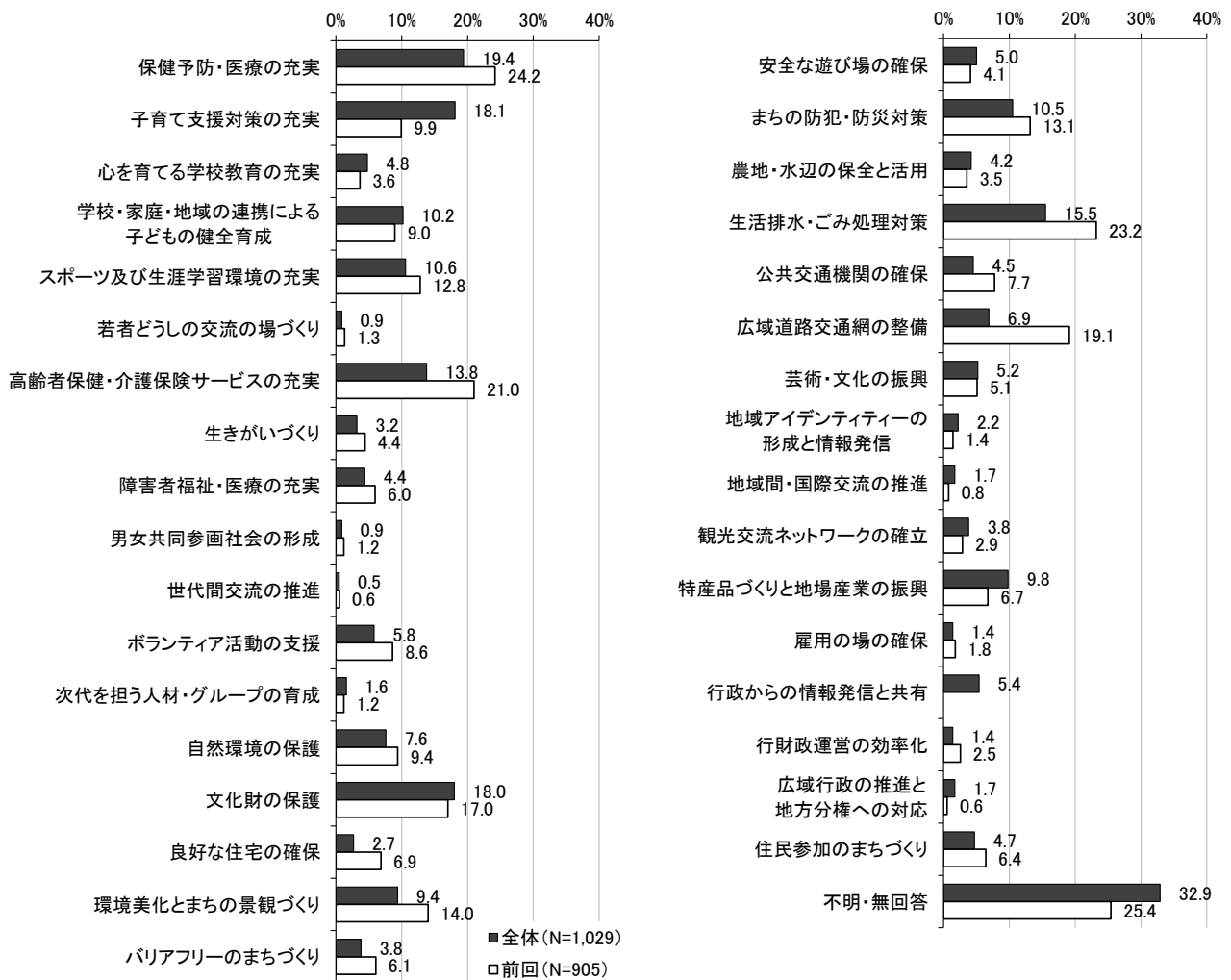
満足度が高く、重要度も高い施策	保育・幼児教育、学校教育、保健・医療、障害者福祉、社会保障、上下水道、生活環境、防災・防犯・交通安全
満足度が高く、重要度は低い施策	ふるさと教育、生涯学習、歴史・文化、スポーツ・レクリエーション、人権の尊重
満足度が低く、重要度は高い施策	結婚・妊娠・出産・子育て、地域福祉、高齢者福祉、市街地整備、道路・交通
満足度が低く、重要度も低い施策	住環境、農業、商工業、観光、住民参加、行財政運営

4 田原本町のまちづくりについて

問 この4年間で、特によかったと思われるまちづくりの施策は何ですか。(5つまで複数回答)

この4年間で、特によかったと思われるまちづくりの施策についてみると、「保健予防・医療の充実」が19.4%と最も高く、次いで「子育て支援対策の充実」が18.1%、「文化財の保護」が18.0%、「生活排水・ごみ処理対策」が15.5%、「高齢者保健・介護保険サービスの充実」が13.8%となっています。

前回と比べると、「子育て支援対策の充実」等で高くなっており、「保健予防・医療の充実」「高齢者保健・介護保険サービスの充実」「環境美化とまちの景観づくり」「生活排水・ごみ処理対策」「広域道路交通網の整備」等で低くなっています。

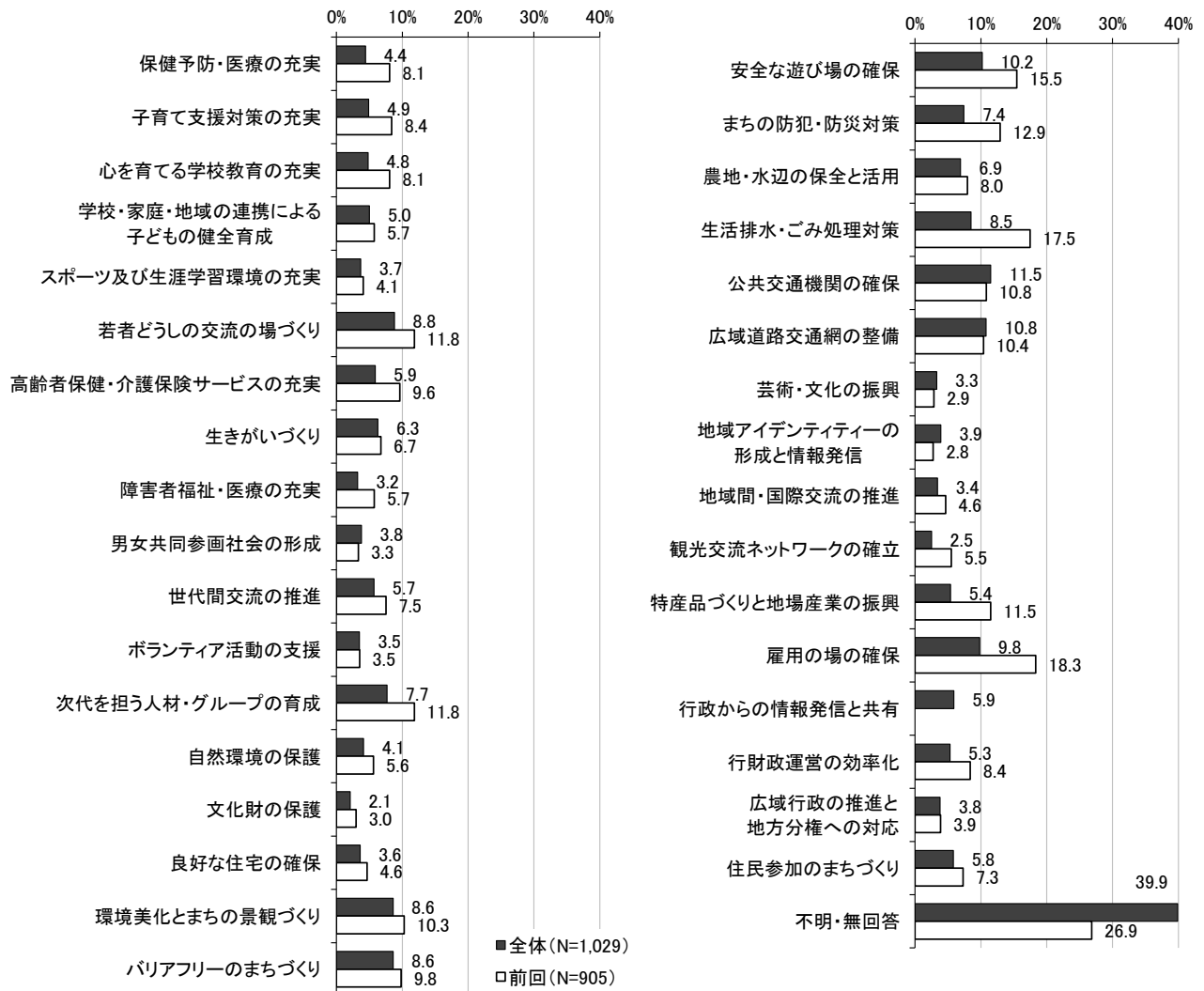


問 この4年間で、特によくなかったと思われるまちづくりの施策は何ですか。

(5つまで複数回答)

この4年間で、特によくなかったと思われるまちづくりの施策についてみると、「公共交通機関の確保」が11.5%と最も高く、次いで「広域道路交通網の整備」が10.8%、「安全な遊び場の確保」が10.2%、「雇用の場の確保」が9.8%、「若者どうしの交流の場づくり」が8.8%となっています。

前回と比べると、「安全な遊び場の確保」「まちの防犯・防災対策」「生活排水・ごみ処理対策」「特産品づくりと地場産業の振興」「雇用の場の確保」等で低くなっています。

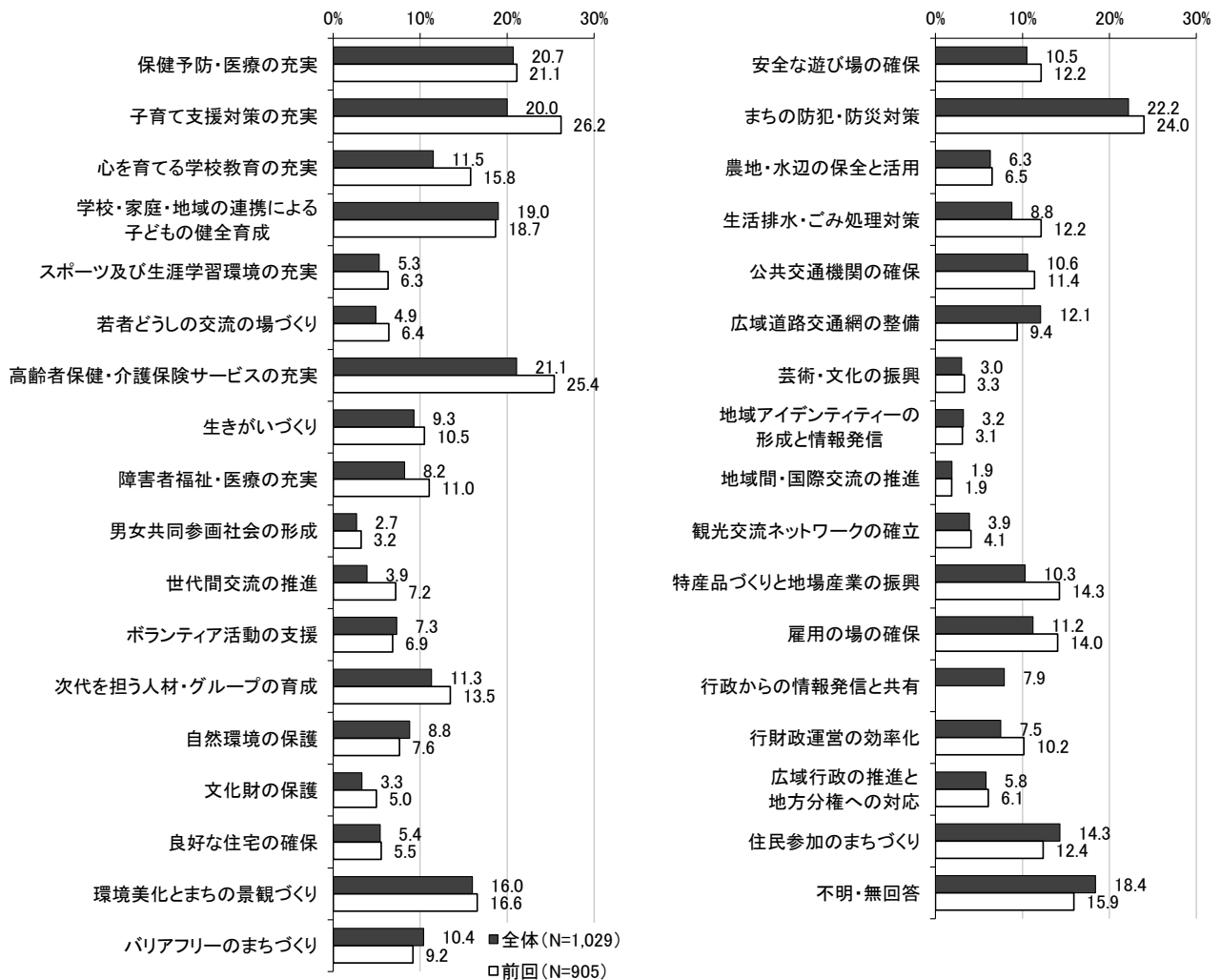


問 今後、行政と地域が一緒になって担うべきだと思われるまちづくりの施策は何ですか。

(5つまで複数回答)

今後、行政と地域が一緒になって担うべきだと思われるまちづくりの施策についてみると、「まちの防犯・防災対策」が22.2%と最も高く、次いで「高齢者保健・介護保険サービスの充実」が21.1%、「保健予防・医療の充実」が20.7%、「子育て支援対策の充実」が20.0%、「学校・家庭・地域の連携による子どもの健全育成」が19.0%となっています。

前回と比べると、「広域道路交通網の整備」等で高くなっており、「子育て支援対策の充実」「高齢者保健・介護保険サービスの充実」等で低くなっています。

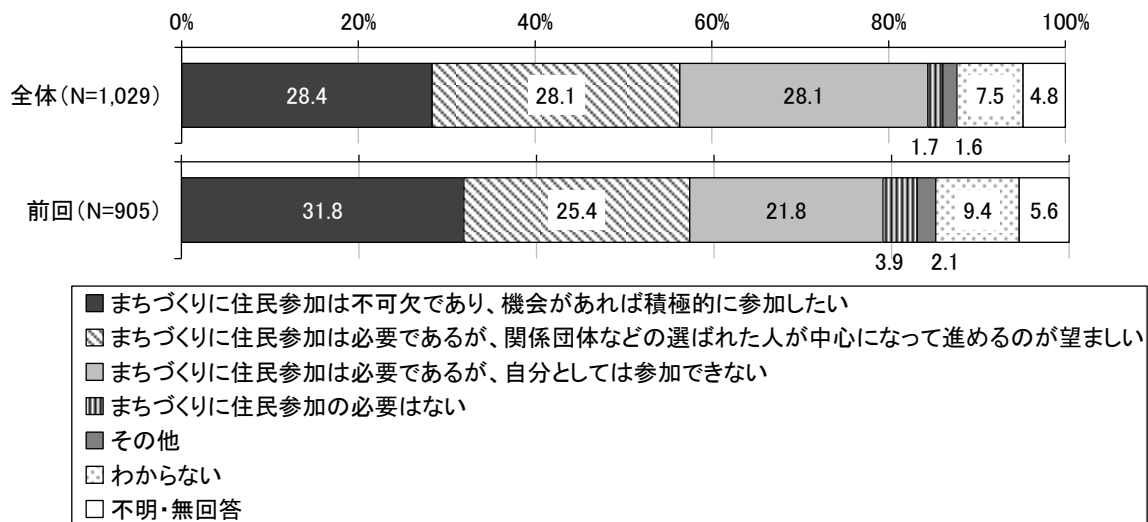


問 今後、あなた自身がまちづくりに参加することについてどのようにお考えですか。

(単数回答)

まちづくりの参加意向についてみると、「まちづくりに住民参加は不可欠であり、機会があれば積極的に参加したい」が28.4%と最も高く、次いで「まちづくりに住民参加は必要であるが、関係団体などの選ばれた人が中心になって進めるのが望ましい」「まちづくりに住民参加は必要であるが、自分としては参加できない」がともに28.1%となっています。

前回と比較すると、「まちづくりに住民参加は必要であるが、関係団体などの選ばれた人が中心になって進めるのが望ましい」「まちづくりに住民参加は必要であるが、自分としては参加できない」は高くなっており、「まちづくりに住民参加は不可欠であり、機会があれば積極的に参加したい」は低くなっています。

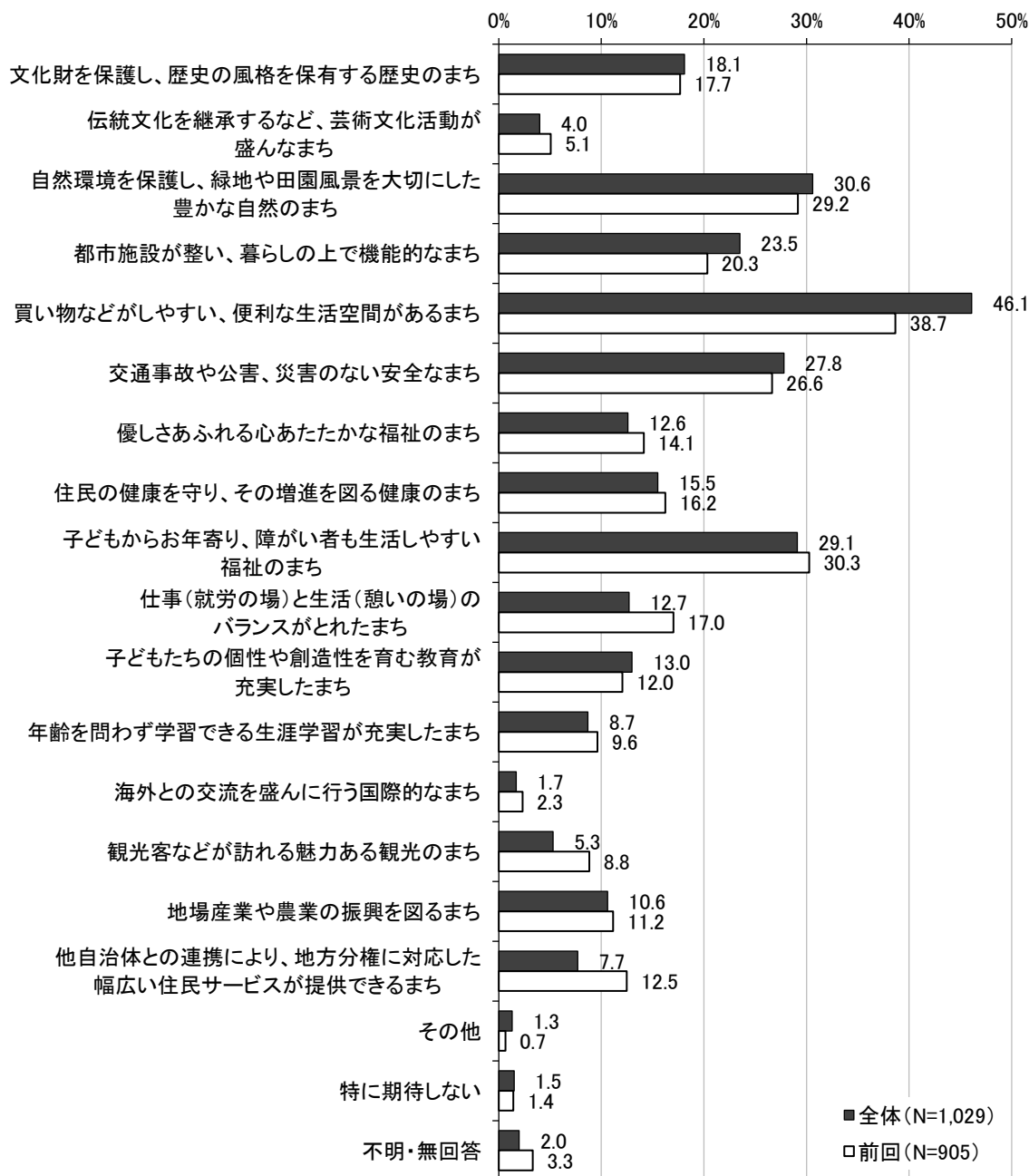


「その他」の回答：町民が何を行っているか情報不足で良く知らない、
平日に仕事をしている人でも積極的に行政に関わる機会を確保してほしい

問 あなたは、田原本町が将来どのようなまちになることを期待しますか。(3つまで複数回答)

田原本町が将来どのようなまちになることを期待するかについてみると、「買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち」が46.1%と最も高く、次いで「自然環境を保護し、緑地や田園風景を大切にしたい豊かな自然のまち」が30.6%、「子どもからお年寄り、障がい者も生活しやすい福祉のまち」が29.1%となっています。

前回と比べると、「買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち」等が高くなっています。

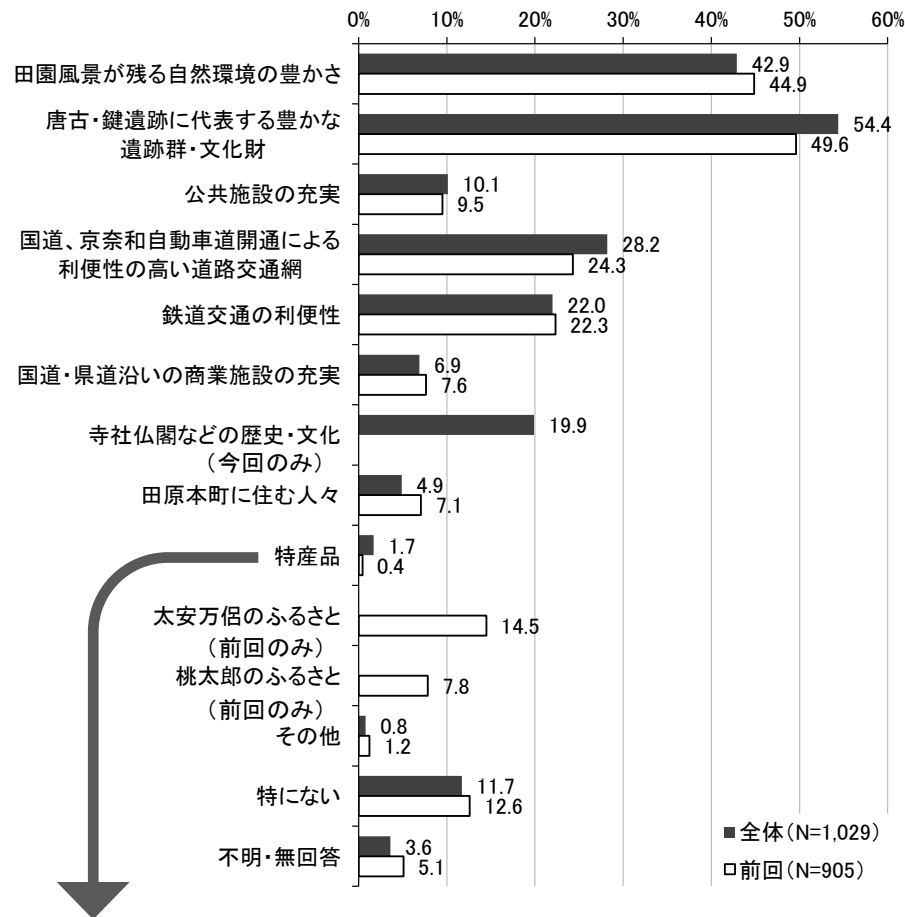


「その他」の回答：人口5万人都市を目指す、何事にも先駆けた行動のある町、納税者が平等に生存権を享受できるまち

問 まちが誇れるもの、あるいは魅力に何がありますか。(3つまで複数回答)

まちが誇れるもの、あるいは魅力についてみると、「唐古・鍵遺跡に代表する豊かな遺跡群・文化財」が54.4%と最も高く、次いで「田園風景が残る自然環境の豊かさ」が42.9%、「国道、京奈和自動車道開通による利便性の高い道路交通網」が28.2%となっています。

前回と比べると、「唐古・鍵遺跡に代表する豊かな遺跡群・文化財」等が高くなっています。

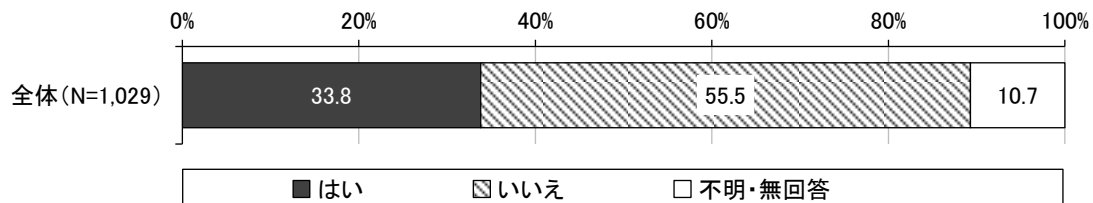


記述内容	件数	記述内容	件数
苺(奈乃華)	5	トマト	1
味間いも	4	ナス	1
スイカ(スイカの種)	3	ネギ(結崎ネブカ)	1
メロン	2		

「その他」の回答：治安、京奈和道田原本ICの設置、田原本青垣生涯学習センター

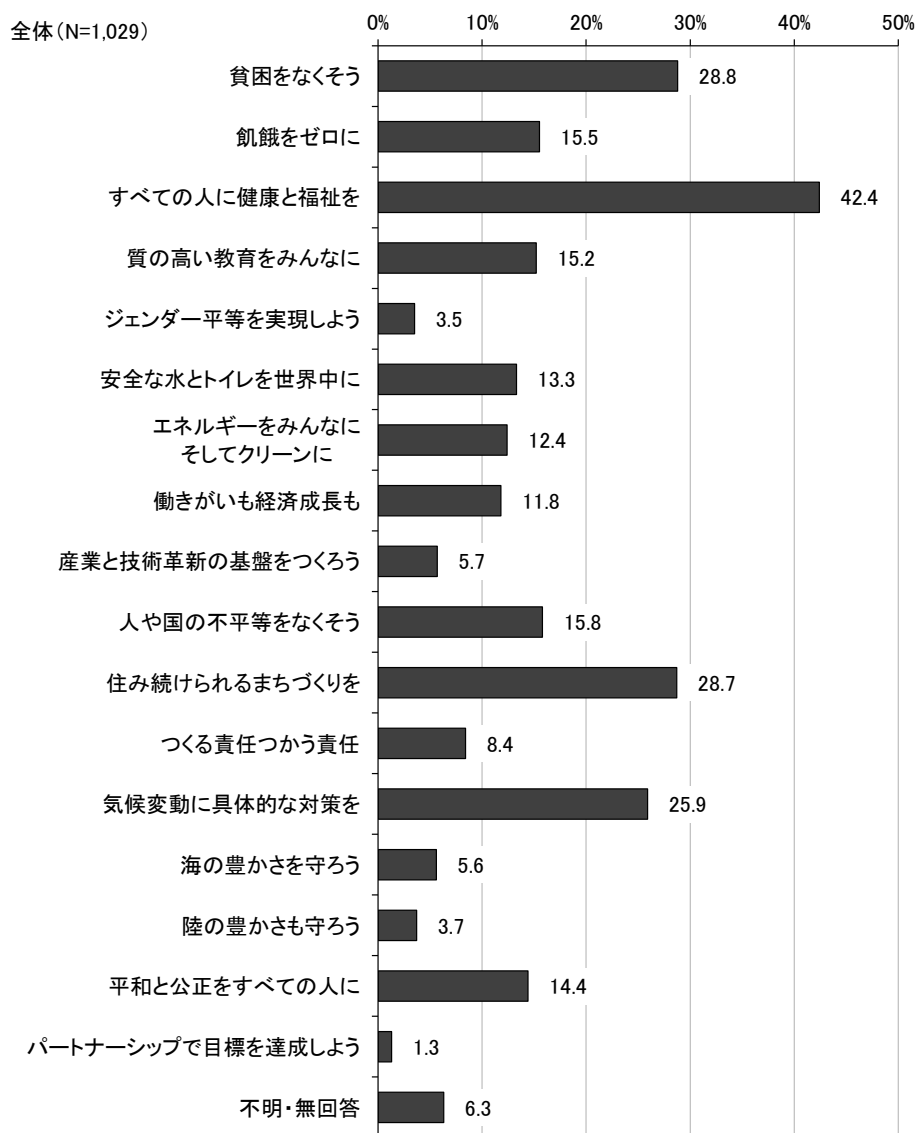
問 あなたは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であるSDGsをご存知ですか。(単数回答)

SDGsを知っているかについてみると、「はい」が33.8%、「いいえ」が55.5%となっています。



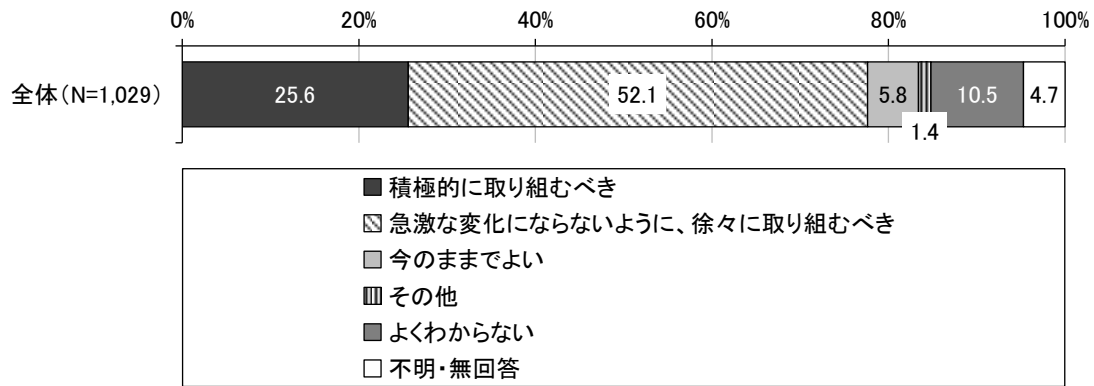
問 SDGsの17の目標のうち、特に大切なことだと共感できるものは何ですか。(3つまで複数回答)

SDGsの17の目標のうち、特に大切なことだと共感できるものについてみると、「すべての人に健康と福祉を」が42.4%と最も高く、次いで「貧困をなくそう」が28.8%、「住み続けられるまちづくりを」が28.7%となっています。



問 AIやRPAの導入等デジタル化の進展により、行政サービスについては「利便性向上」「インフラ管理コストの低減」などが期待されます。このような取り組みについて、どのように思いますか。(単数回答)

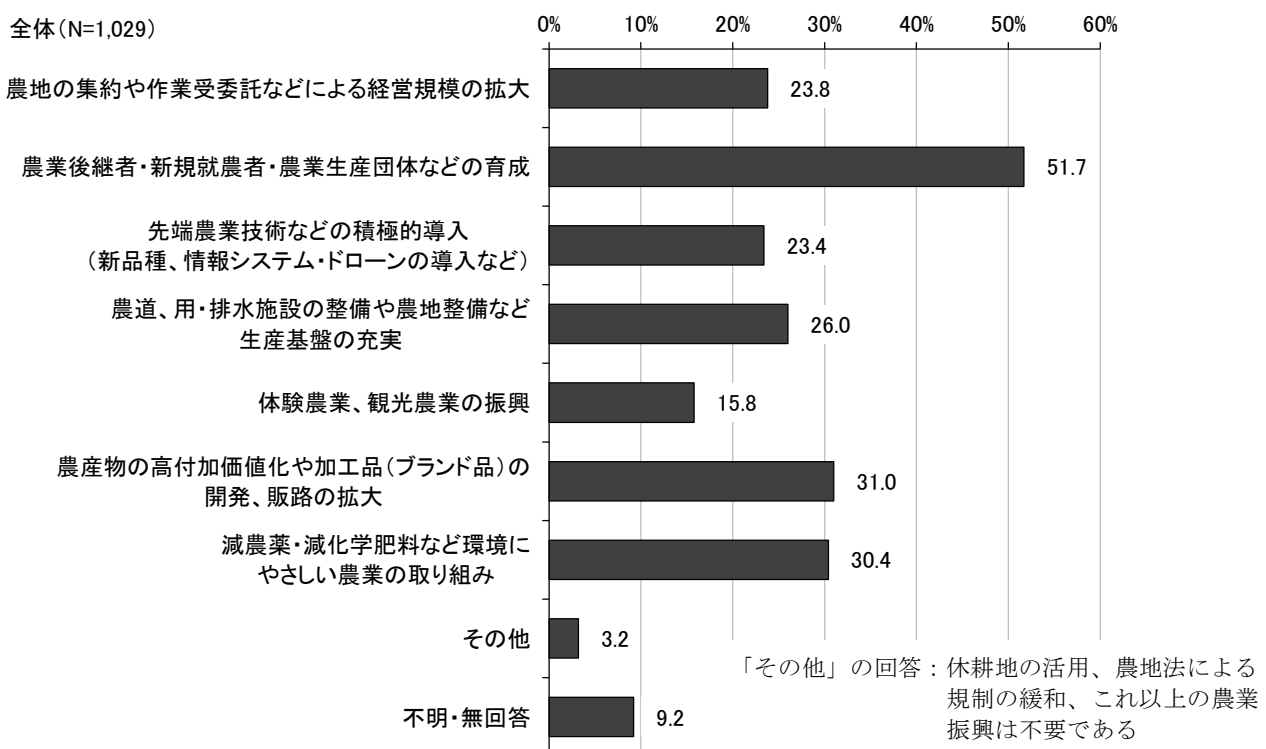
AIやRPAの導入等デジタル化の進展についてみると、「急激な変化にならないように、徐々に取り組むべき」が52.1%と最も高く、次いで「積極的に取り組むべき」が25.6%、「よくわからない」が10.5%となっています。



「その他」の回答：取組は必要だがサイバー攻撃対策が重要だと考えている。
対人応接が全く失われてはいけないと思う。

問 あなたは、田原本町の農業振興のために、今後何に力を入れるべきだと思いますか。(3つまで複数回答)

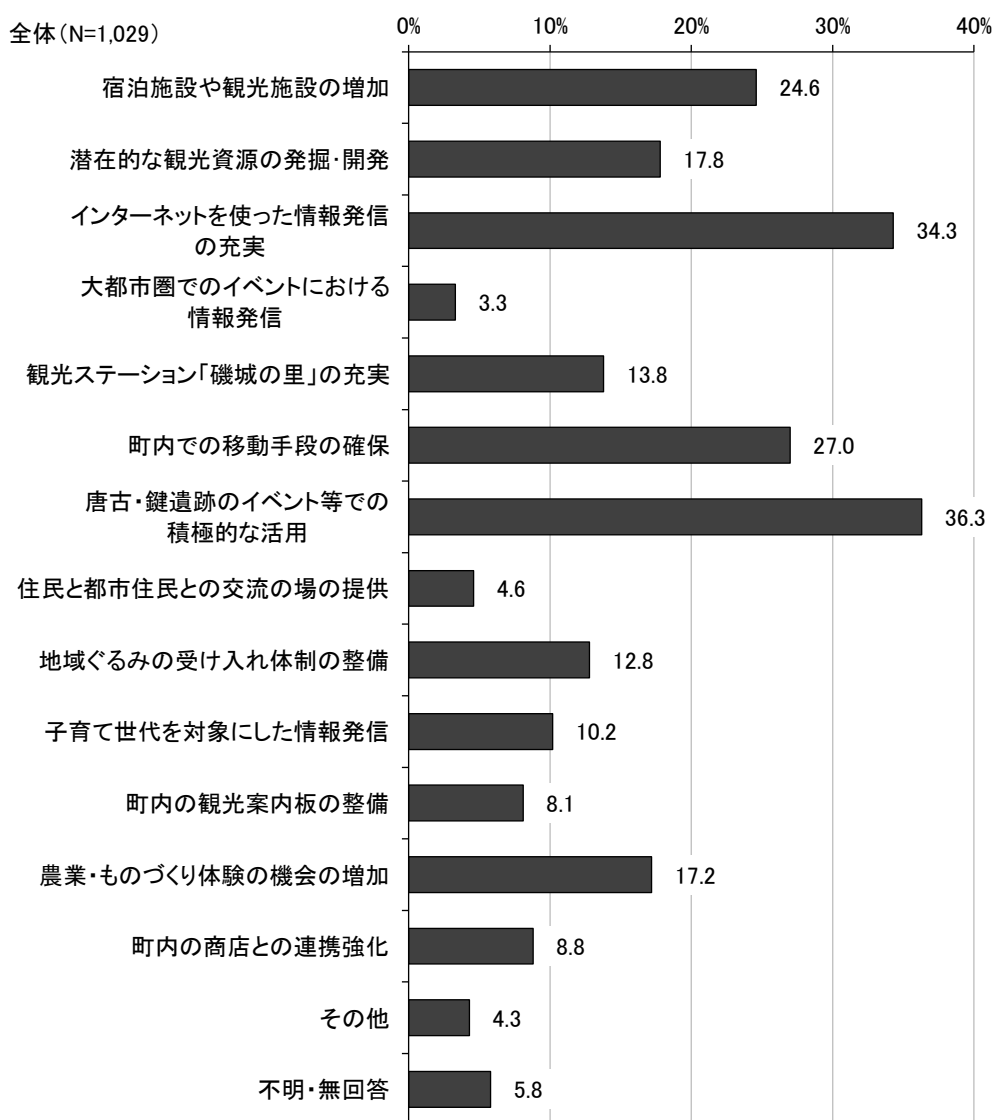
田原本町の農業振興のために、力を入れるべきことについてみると、「農業後継者・新規就農者・農業生産団体などの育成」が51.7%と最も高く、次いで「農産物の高付加価値化や加工品(ブランド品)の開発、販路の拡大」が31.0%、「減農薬・減化学肥料など環境にやさしい農業の取り組み」が30.4%となっています。



「その他」の回答：休耕地の活用、農地法による規制の緩和、これ以上の農業振興は不要である

問 あなたは、田原本町を訪れる訪問客（観光やイベント参加）及びそこから生まれる消費を増やすには何をすればよいと思いますか。（3つまで複数回答）

訪問客（観光やイベント参加）及びそこから生まれる消費を増やすためにすべきことについてみると、「唐古・鍵遺跡のイベント等での積極的な活用」が36.3%と最も高く、次いで「インターネットを使った情報発信の充実」が34.3%、「町内での移動手段の確保」が27.0%となっています。

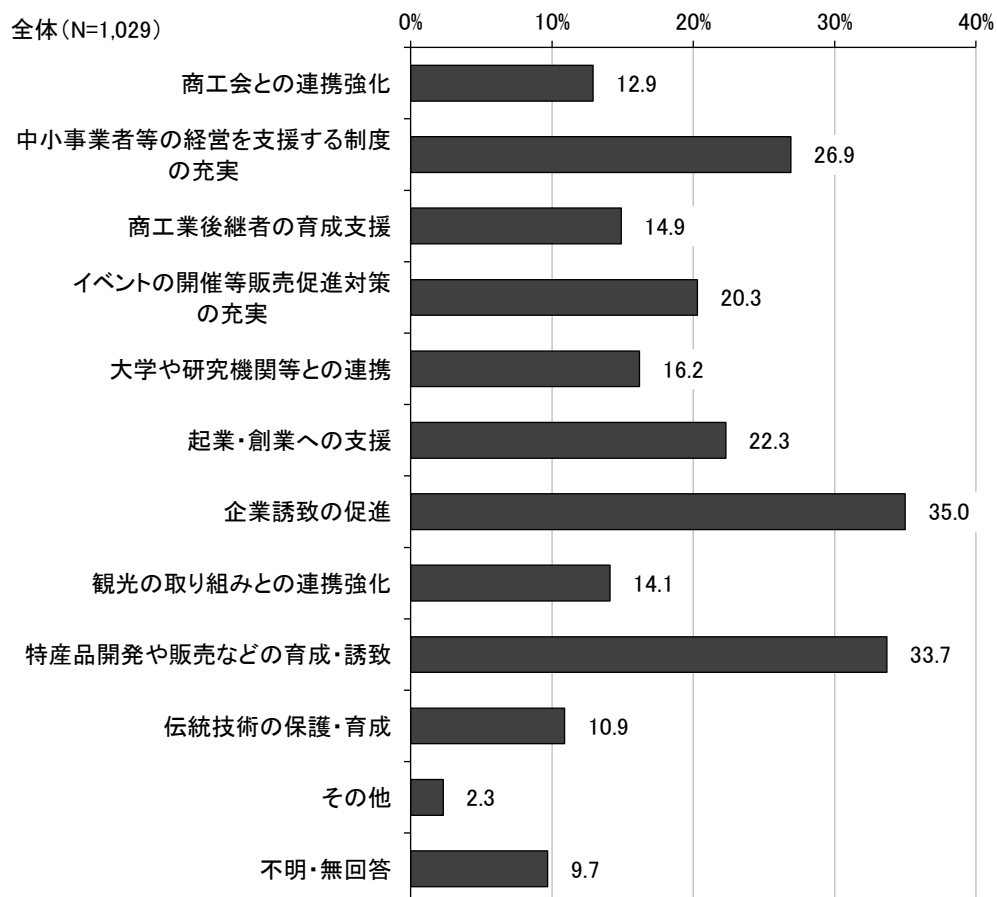


「その他」の回答：駅構内にしかコインロッカーがないので駅前の案内所内に設置は？
 田原本の歴史に自信を持てるよう歴史を明確にする、
 駅周辺商業施設の整備、町内の高校を大型の研究所にすると良い、
 観光資源を説明できる人材育成、駅を一つにして商業施設を入れる、
 特に必要とは思わない

問 あなたは、田原本町の商工業振興のために、今後何に力を入れるべきだと思いますか。

(3つまで複数回答)

田原本町の商工業振興のために、力を入れるべきことについてみると、「企業誘致の促進」が 35.0%と最も高く、次いで「特産品開発や販売などの育成・誘致」が 33.7%、「中小事業者等の経営を支援する制度の充実」が 26.9%となっています。



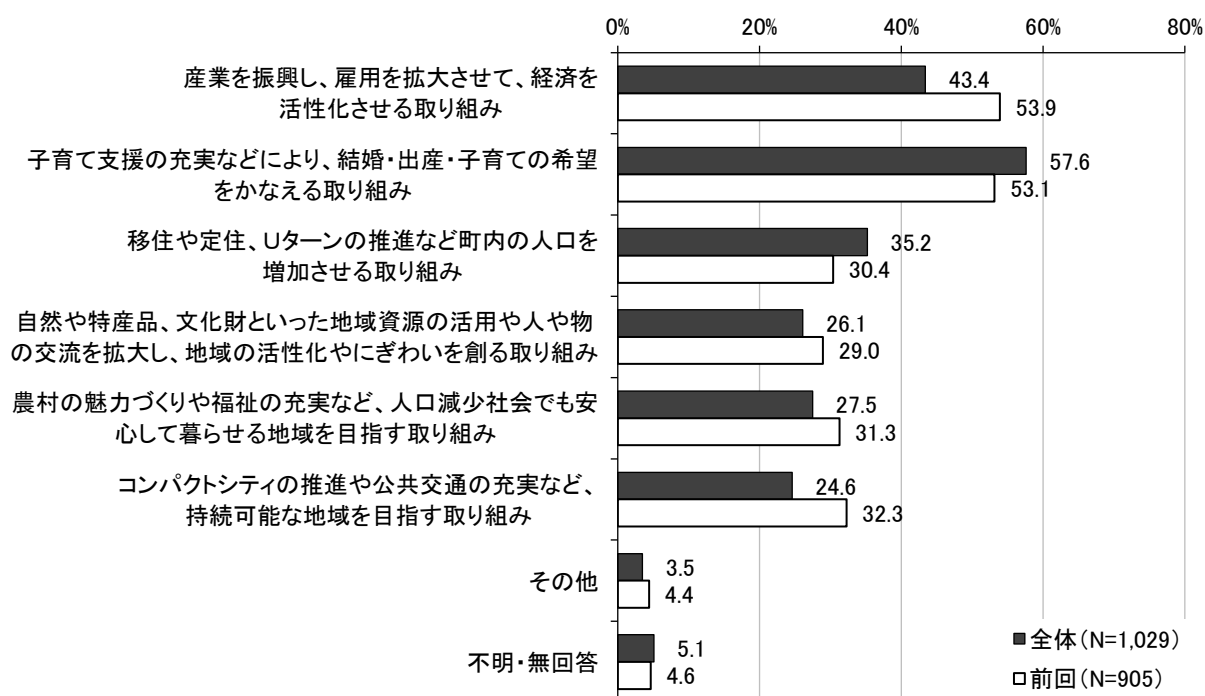
「その他」の回答：道路交通網の整備、ものづくりする若い子に移住してもらう（住居等は提供する）、やる気のある人へ空き店舗を貸し出す、福祉・子育て環境の充実、土地を集約化して活用する、駅周辺の整備

5 定住促進や子育て支援による人口減少抑制策について

問 人口減少を克服し活力ある社会を目指して、田原本町が取り組むべきことは何だと思いますか。
(3つまで複数回答)

人口減少を克服し活力ある社会を目指して、田原本町が取り組むべきことについてみると、「子育て支援の充実などにより、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取り組み」が57.6%と最も高く、次いで「産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取り組み」が43.4%、「移住や定住、Uターンの推進など町内の人口を増加させる取り組み」が35.2%となっています。

前回と比べると、「子育て支援の充実などにより、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取り組み」「移住や定住、Uターンの推進など町内の人口を増加させる取り組み」が高くなっており、「産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取り組み」「コンパクトシティの推進や公共交通の充実など、持続可能な地域を目指す取り組み」等が低くなっています。



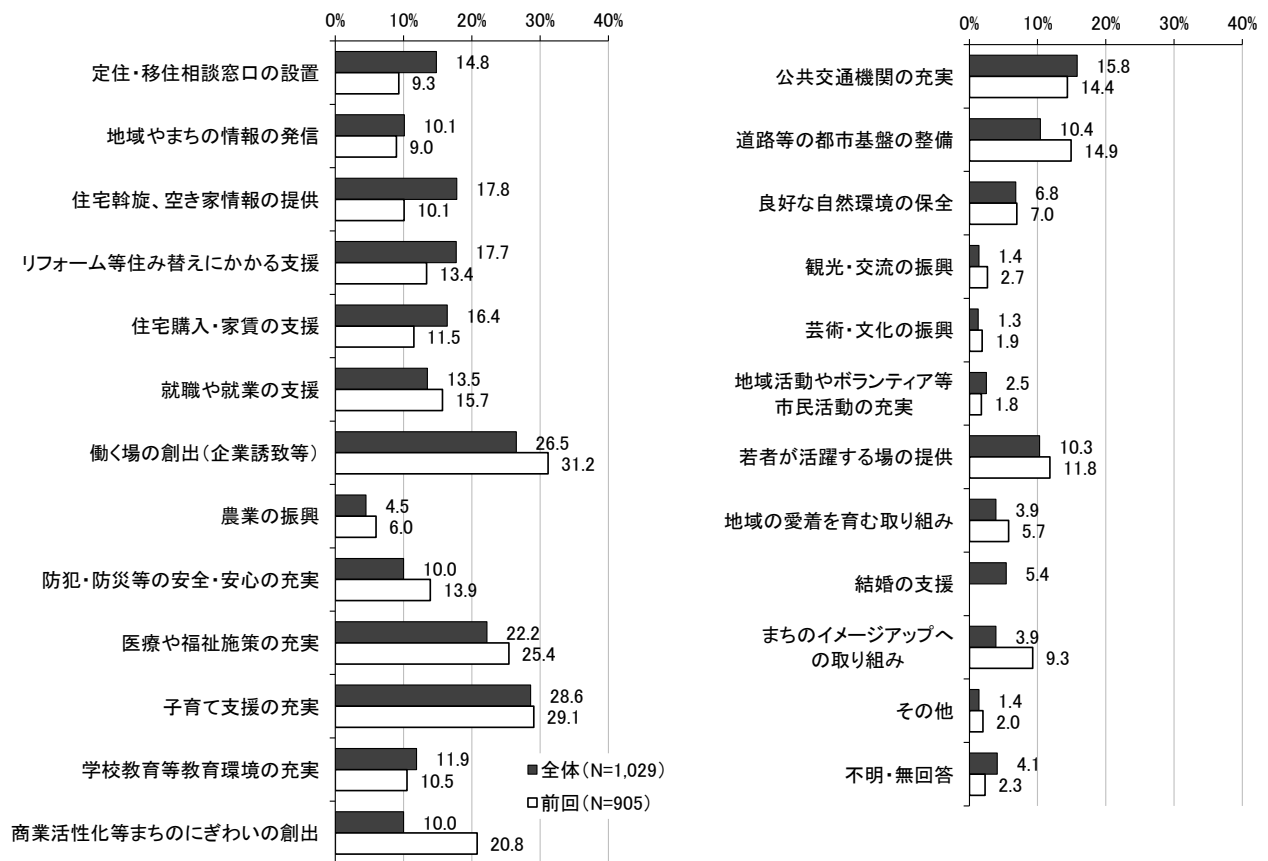
「その他」の回答：公立学校で私立学校以上のサービスを提供、日本一安全に自転車で移動できるまちづくり
スマートシティのモデルエリアを決める、地域コミュニティの充実、
若者によるイベント支援、古いイメージの転換

問 定住・移住してもらうために田原本町が行えばよいと思う取り組みは何ですか。

(3つまで複数回答)

定住・移住してもらうための取り組みについてみると、「子育て支援の充実」が28.6%と最も高く、次いで「働く場の創出(企業誘致等)」が26.5%、「医療や福祉施策の充実」が22.2%となっています。

前回と比較すると、「定住・移住相談窓口の設置」等が高くなっており、「働く場の創出(企業誘致等)」「商業活性化等まちのにぎわいの創出」「道路等の都市基盤の整備」等が低くなっています。

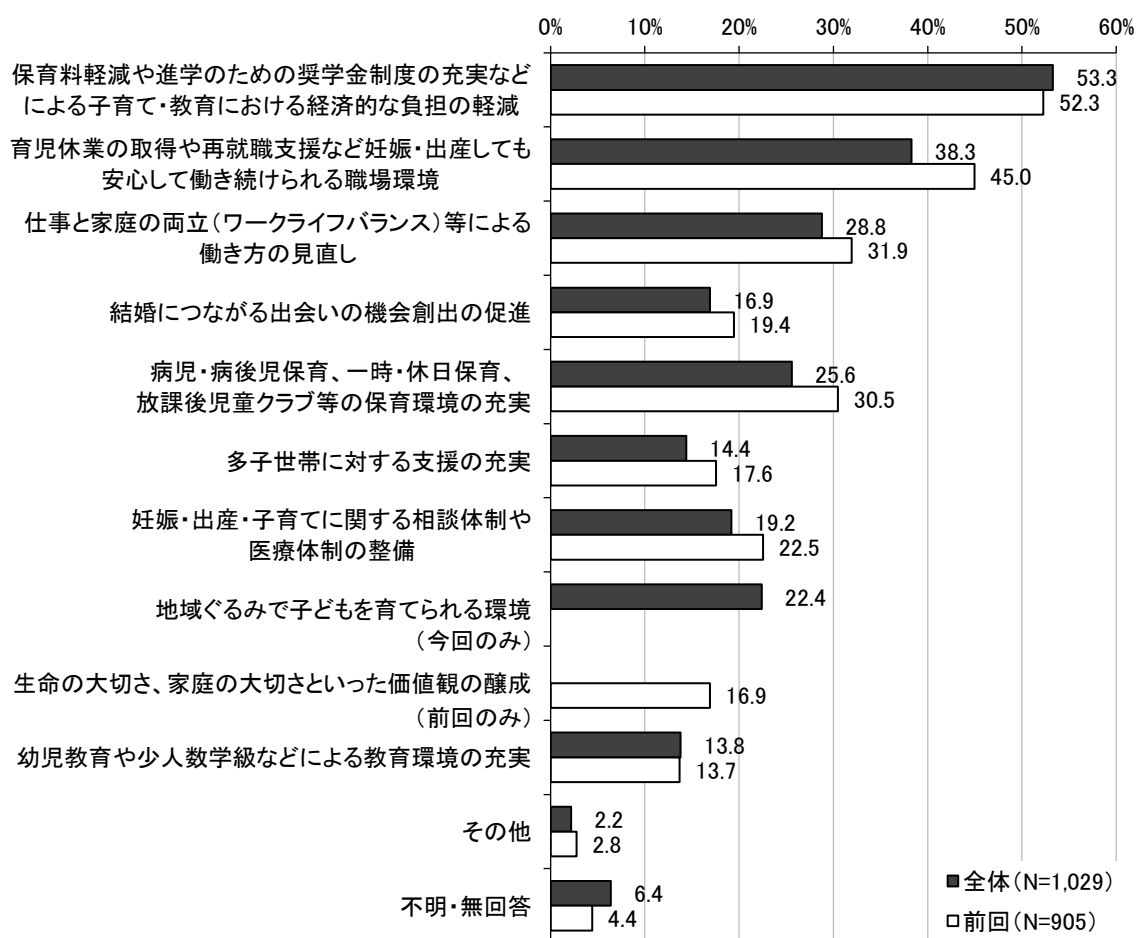


「その他」の回答：国道24号より東へ市街化してほしい、子ども広場・食堂の支援、東小学校区に若い夫婦・子育て中・出産予定者たちが住めるハイツやマンションの建設を、プロパンが多いのでそれが原因で来ない人もいる、人口増を望まない

問 これから少子化に歯止めをかけるため、田原本町はどういった取り組みに力を入れるべきだと考えますか。（3つまで複数回答）

田原本町が少子化に歯止めをかけるために力を入れるべき取り組みについてみると、「保育料軽減や進学のための奨学金制度の充実などによる子育て・教育における経済的な負担の軽減」が53.3%と最も高く、次いで「育児休業の取得や再就職支援など妊娠・出産しても安心して働き続けられる職場環境」が38.3%、「仕事と家庭の両立（ワークライフバランス）等による働き方の見直し」が28.8%となっています。

前回と比べると、「育児休業の取得や再就職支援など妊娠・出産しても安心して働き続けられる職場環境」「病児・病後児保育、一時・休日保育、放課後児童クラブ等の保育環境の充実」等で低くなっています。

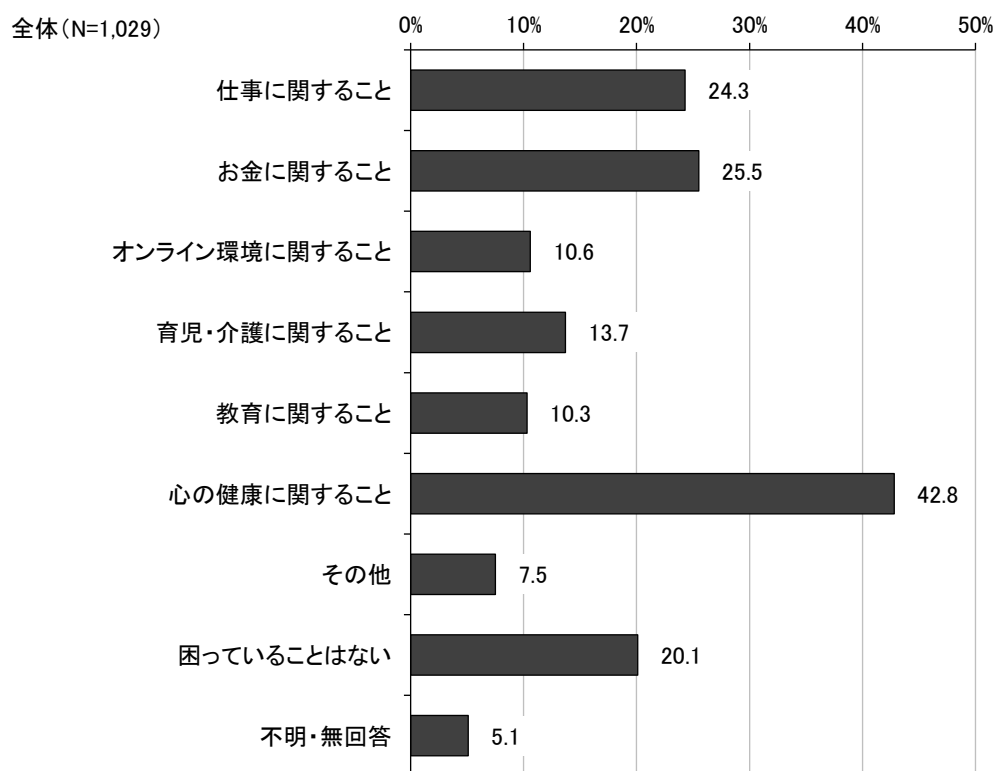


「その他」の回答：就業人口を増やすため企業の誘致、不妊治療の助成、子作りに興味を持つ環境、調整整区域のために子ども世代の夫婦が地元に戻りたいが住宅が建てられない、いくら子育て支援を行ってもPTAで平日にとられる時間が多く働けない→もう一人は産めないという人がたくさんいます。校外役員など、働くことができない仕組みを取り払ってほしいです

6 その他、新型コロナウイルス感染症の影響などについて

問 新型コロナウイルス感染症の影響による生活で困っていることは何ですか。(複数回答)

新型コロナウイルス感染症の影響による生活で困っていることについてみると、「心の健康に関する事」が42.8%と最も高く、次いで「お金に関する事」が25.5%、「仕事に関する事」が24.3%となっています。



「その他」の回答：コミュニケーションが取りにくい、コロナ患者を探そうとする・勝手に決めつける、外食・外出ができない、感染した時の対応はどうなるのか不安、通院、運動不足、高齢者施設に入所中の母に面会できない、将来の不安、家族が帰省できない、人とのつながりが少なくなった、未だにすれ違う人がマスクをしていないことがある、予防接種への不安、趣味の活動が制限される事、感染症に対する個々の意識の温度差

問 新型コロナウイルス感染症の影響による生活で困っていることについて、これまでに役場に相談したことは何ですか。(複数回答)

役場に相談したことについてみると、「相談はしていない」が83.1%と最も高く、次いで以下の通りとなっています。

「お金」：4.2% 「心の健康」：3.9% 「育児・介護」：2.2% 「仕事」：2.2% 「オンライン環境」：1.3%
「教育」：0.9% その他：0.5%

「その他」の回答：ワクチンを早くしてほしい、相談したら何をしてくれるのか具体的に教えてほしい、これから先のことが予想できない不安感

問 その他、まちづくりについてご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

(自由記述)

自由記述について、368人の回答があり、回答の要旨に基づき分類・整理した結果は以下の通りです。
 なお、ひとりの回答者が複数の分野にまたがる意見を述べている場合は、それぞれに分類しました。

政策別では「道路・交通」に関する内容が84件と最も多く、次いで「行財政運営」に関する内容が80件、「住民参加」に関する内容が45件となっています。

基本目標	政策	件数
基本目標1 子育ての願いをかなえるまちづくり	ふるさと教育	0
	保育・幼児教育	8
	学校教育	15
	結婚・妊娠・出産・子育て	24
基本目標2 健康で安心な暮らしを支えるまちづくり	高齢者福祉	21
	地域福祉	10
	保健・医療	10
	障害者福祉	4
	社会保障	5
基本目標3 潤いや喜びを与える学びとスポーツのまちづくり	生涯学習	4
	スポーツ・レクリエーション	7
	歴史・文化	17
	人権の尊重	2
基本目標4 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	市街地整備	30
	道路・交通	84
	上下水道	6
	住環境	15
	生活環境	31
	防災・防犯・交通安全	25
基本目標5 賑わいと活力あふれるまちづくり	農業	14
	商工業	29
	観光	10
基本目標6 住民とともに実現するまちづくり	住民参加	45
	行財政運営	80
その他		2
延べ合計件数		498